

Kawajima



特集

川島町の特産、いちじく

- P6 ~ まちの話題
- P8 ~ かわじまフォト
- P10~ お知らせ
- P16 相談
- P20 いちじくレシピ

9 Vol.689
2017
月号

特集

かわじまの特産、いちじく



いちじくは、はるか昔にアラビア半島で誕生し、その後ヨーロッパやペルシャ、中国へと伝わり、日本の長崎に運ばれました。当初は、薬用として栽培されていましたが、生産量が増えるにつれ食用として親しまれるようになりました。

川島町といちじくの歴史

川島町の農業は昔から、稲作を中心に行われ、昭和30年代初め頃からはいちじくが栽培されるようになりました。町のいちじく農家は最盛期には600戸で県内一のいちじくの産地となっていました。しかし、いちじくは一年を通して大変な作業を要するため、農家の高齢化が進むにつれいちじく農家は減少していきました。

そこで町では、いちじく農家の資材の転用、新規就農者を増やすこと、畑の荒廃を防ぐなどの理由から、新たな特産物の創出として、平成18年から「川島町いちじく生産組合」を立ち上げ、補助制度を設け、いちじくの産地形成への取組みを始めました。

いちじくの栽培は、米やいちじくに比べあまり手がかからないので、初めての方でも取り組みやすく、また、収益も上がりやすいという利点がありました。さらに、埼玉県内のいちじくの生産は少なく、希少価値があるということから、徐々に栽培面積が拡大していきました。

いちじく農家

100人が目標です！

現在の目標は、いちじく農家を100人まで増やすことです。そして、品質を上げ、農家収入をもっと上げていきたいと考えています。いちじくを出荷するまでには、朝収穫し、選別、箱詰めを行い、出荷場へ持って行くという作業が必要です。100人くらい集まれば、自分たちで選果場をつくることもでき、収穫以外の作業効率も随分高まってくれと思っています。

今のいちじく農家の規模では、生産者の収入を上げることに繋がっていきかねる状況です。そのため、畑などを持っていて、新たないちじくを求めている方々には是非いちじく栽培を始めてもらい、新規就農者を増やしたいと考えています。そして、生産者、加工者、販売者が一緒にやっつけていく仕組みができることが理想です。

私は小さいころからいちじくを食べていました。今は、いちじくが嫌いな子どもも多いように感じています。川島町の特産品いちじくを、川島町の子どもたちに好きになってもう伝えたいです。



川島町いちじく生産組合 組合長

木村 悟さん

平成18年の川島町いちじく生産組合の発足当初から組合員として活動し、平成27年から組合長を務める。

川島の子どもたちに

いちじくを好きになってほしい

平成18年に、いちじく栽培を始める人の募集がありました。当時私はまだサラリーマンとして働いていたのですが、定年後の楽しみとして、また畑を荒らしてしまわないようにと考え、思い切って応募したのがいちじくの栽培を始めたきっかけでした。

その頃の私は、あと2年ほどで定年退職を迎えるというタイミングでした。いちじくは苗を植えて2、3

年後から収穫ができるようになるという点もあり、収入も上手く繋ぐことができました。現在、約20アールほどの面積でいちじくを生産しています。

いちじくは、苗を植えて収穫ができるようになるまであまり手がかからないという意味でも、土地を持っていて、定年退職前という方が、新たな生きがいとして始めるにはとてもおすすめです。



▲いちじくを収穫する木村さん

組合設立前は、10人程度の人数でスタートしました。農業を本業としている方は数人程度で、初めていちじくを栽培するという方も多く、普及指導員の方の指導を受けながら、手さぐりでやっていました。鳥獣による被害などに悩まされることも多かったですが、いちじく農家の人数も増えていき、生産量も増やしていくことができました。現在では川島町いちじく生産組合の組合員は29人にまで増え、川島のいちじくは、近隣市町村などでも少しずつ有名になってきています。それに伴って、いちじく農家のモチベーションも上がってきていると感じています。

そして、生産量

平成18年から本格的に始まったいちじくの生産は、翌年に試験出荷として約300kgを出荷しました。その後、生産者が徐々に増えていくにつれて出荷量も伸びていき、平成20年には5トン、そして、平成26年には53トンを出荷し、川島町のいちじく生産量・出荷量は埼玉県内で第1位となりました。

今年も8月から出荷が始まり、60トンを目指し出荷量とじています。

川島町のいちじくは、連日約200から300箱が東京の大田市場に出荷され、県内を中心に百貨店やスーパーなどへ卸されています。



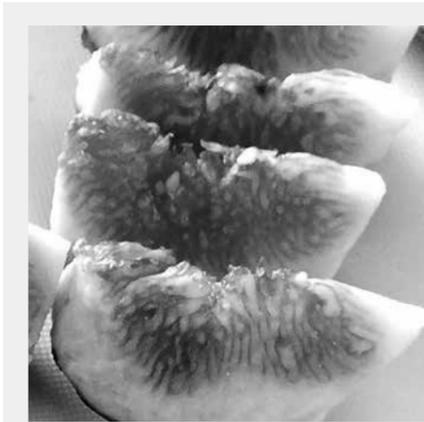
出荷量埼玉県内第1位へ



今年もいちじくの出荷がはじまりました

川島産いちじくの特徴

- ① 一文字仕立て方式による栽培
風通し、日当たりを考慮した栽培方式です。(一文字仕立てとは枝を南北又は東西に両腕を広げたような形に育てるもの)
- ② 有機質肥料栽培を基本とする
- ③ 摘み取りから出荷までを保冷管理
いちじくは日持ちしない果物であるため、各農家は保冷库を所有し、摘み取りから出荷までを保冷管理しています。
- ④ 各生産農家は日々糖度子エック
糖度計を所有し、糖度は約13〜15としていきます。(平均糖度10〜11)
- ⑤ 出荷されるいちじくは全量検査
検査により品質管理しています。
- ⑥ 農業は使用基準を遵守



いちじくの商品化へ



川島町いちじく生産組合
やまだ なおし
山田 直志さん

平成25年からいちじくの栽培を始め、芳康いちじく園(鳥羽井)でいちじくの直売や、加工商品の販売にも挑戦している。

1年を通じていちじくを食べてもらいたい

いちじく栽培をしていた祖父から「引き続きやってほしい」と言われたのがきっかけで、いちじくへの栽培と直売を始めました。

そして2年前、雨が多かったことによりたくさんのおいちじくが廃棄処分となってしまいました。そのとき、何とか加工に回すことができないか、また、いちじくは、8月上旬から11月中旬ごろまでが出荷の時期と



①いちじくのアイス
②ドライいちじく
③いちじくジャム

なりますが、通年でいちじくを食べてもらおう方法はないかと考えるようになり、いちじくを加工した商品を作ることにしました。初めに取り組んだのは、「ドライいちじく」です。その後、「冷凍いちじく」、「アイス」、「ジャム」、「焼き菓子(ラスク、パウンドケーキなど)」を作り販売しています。

加工商品を作るにあたっては、周りにやっている人もいなく、一人で考えて取り組むしかないので失敗の連続でした。相談できる人脈づくりも大切だと感じ、都心などでのイベントに出店し、そこで仲間を増やすようにしています。また、SNSで情報発信も行っています。その甲斐あってか、最近では県外から買いに来られる方も増えていきます。また、生のいちじくは苦手という方も、加工した商品なら美味しく食べられると言ってくれる方もいるので、やって良かったと思っています。

今後は、法人化や観光農園なども視野に入れ、町内外の若い方からも関心を持ってもらえるようになっていきたいです。そして、同じような仲間をたくさん増やしていきたいです。

特産品の

商品化・ブランド化へ

町の農業は、高齢化の進行などにより、農業従事者が減少し、農業生産性の低下と地域コミュニティの衰退が懸念されています。そのため新規就農者の確保や地域ブランド商品の開発などを進めていくことが重要な課題となっています。

このようななか、町では平成28年度に6次産業化戦略を策定し、地域ぐるみで6次産業化に取り組むこととしました。町で生産される「米」、「いちじく」、「いちじく」などのブランド力の向上を図るとともに、新たな地域ブランド品の創出にも取り組んでいます。昨年度からは、いちじくを使用した新商品開発も行っており、洋菓子や和菓子の開発を進めています。また埼玉中央農業協同組合では、いちじくのジェラートやドレッシング、焼肉のたれなど加工品の販売を行っています。

今後、自ら6次産業化に取り組む農業者を増やしていきたい、町の農業や商業の発展に繋がっていききたいと考えています。



「いつ起こるかわからない」災害に備えた取り組み

7月9日(日)、町内の自主防災組織の方を対象に「川島町自主防災組織リーダー養成講座」を開催しました。また、7月15日(土)には、水害時に迅速な救助活動を行うための災害対応用ボート取扱い訓練を行いました。

災害時の地域のリーダーを育成

川島町自主防災組織リーダー養成講座は、埼玉県が任命する自主防災組織リーダー養成指導員11人が講師となり、「イツモ防災講座」、「災害図上訓練(Disaster Imagination Game)」を行い、平常時の災害対策や、地域での災害発生を想定した対応を学びました。



▲災害図上訓練で被害想定や応急対応を考える参加者

水害に備えてゴムボート訓練

土地改良区白井沼ファームポンドで、川島町水防団と町職員が、消防署員の指導のもと、ゴムボートの組立て、操作、水難救助用の浮輪の取扱いなどを学ぶ訓練が行われました。

問合せ 総務課 自治振興・危機管理グループ
☎ 299-1753



▲ボートの操作訓練を行う参加者



今後の町民体育祭・地区体育祭の開催方法について

第49回町民体育祭

～ 今年度は予備日を設けます ～

地区対抗種目だけでなく、パン喰い競争やラムネ早飲み競争など、子どもから大人まで楽しめる種目も実施します。ぜひご参加ください。

日時 10月8日(日)

予備日 10月9日(祝・月)

場所 平成の森公園多目的広場ほか

問合せ 生涯学習課 生涯学習グループ ☎ 299-1711

平成30年度の地区体育祭

～ 1校2地区の合同開催に向けて ～

平成30年度のつばさ南小学校、北小学校の開校にあわせ、平成30年度の地区体育祭は、つばさ南小学校と三保谷公民館・出丸公民館、つばさ北小学校と八ツ保公民館・小見野公民館が協力して合同開催する方向で調整しています。中山地区、伊草地区はこれまでと変わりません。

公民館事業などにご意見やご質問がありましたら、生涯学習課までお寄せください。



「町の魅力を知って欲しい！」 真夏の湘南で川島町をPR

片瀬東浜海水浴場(神奈川県藤沢市)に設置されたJ:COM Seaside Studio^{ジェイコム シーサイド スタジオ}で「湘南サマーステーション～海」のスタジオから生放送!～の生放送番組に出演し、川島町の魅力をPRしました。

J:COM 湘南サマーステーション出演

8月11日(祝・金)、J:COM「湘南サマーステーション～海」のスタジオから生放送!～に、飯島町長と町のマスコットキャラクターかわべえ・かわみんが出演し、全国1,350万世帯に向けて、いちじくやすたて、「川越藩のお蔵米」など川島町の特産品を紹介しました。また、町が現在進めているブランド化事業、「KJブランド」についてもクイズ形式で説明するなど、町の魅力を存分にPRしました。

日本を代表する湘南のビーチに登場した埼玉県川島町に、観光客など多くの方が足を止め、放送の様子を見学したり、試食を行うなど関心を持っていただけた様子でした。



①②③ J:COM Seaside Studioでいちじくジェラートを試食
④地元の子もたちとフラダンスを踊るかわべえ・かわみん



▲生放送に出演した飯島町長(右)と番組司会者の2人

いちじく加工品を試食

この日の片瀬江ノ島海岸には、夏休み期間中ということもあり、多くの海水浴客が訪れていました。そして、20代から30代の女性をターゲットに、川島町産いちじくを使ったいちじくジェラートを試食していただきました。

いちじくジェラートを初めて口にする方も多くなか、「食べやすい」「いちじくの味がしっかり残っていておいしい」と、いちじくが好きな方も普段あまり食べないという方からも好評でした。

問合せ 政策推進課 政策・財政グループ
☎ 299-1752

練習の成果を發揮

●第28回彩の国小学生陸上クラブ交流大会

6月17日(土)、熊谷スポーツ文化公園陸上競技場において、第28回彩の国小学生陸上クラブ交流大会が開催されました。川島ランニングクラブ団員、伊草小学校6年生の小島光稀(こじまみつ)さんが1000mの部において第6位、三保谷小学校4年生の矢部凜夏(やべりんか)さんが800mの部で第7位に入賞しました。



▲練習の成果を發揮し好成績を収めました

6/17

かわじまフォト

身近な話題を写真で伝えます

情報は
こちらまで

政策推進課 秘書室
☎299-1751

7/17



▲女性警察官による交通安全教室

交通安全のルールを再確認

●親子交通安全教室

7月17日(祝・月)、町交通安全母の会連合会が町民会館ホールで親子交通安全教室を開催しました。交通指導員への感謝作文の朗読や、交通安全教育指導班「ふれあい」による交通安全教室を行いました。9月21日から30日までの10日間は秋の全国交通安全運動期間です。反射材着用やライト点灯を心がけ、交通事故を防ぎましょう。

わ~い!けど、おもしろい!

●こわいおはなし会

7月23日(日)、町立図書館で「こわいおはなし会」を開催しました。

毎月第4日曜日に行っている「おはなし会」の夏休み特別版で、読み聞かせボランティア「おはなしたまてばこ」の皆さんにより、こわいおはなしの語りやスライド、大型紙芝居などを行い、子どもから大人まで楽しんでいました。参加者からは「ちょっとこわかったけど、楽しかった」などの声が聞かれました。



▲こわいおはなしを聞いて思わずヒヤッ!!

7/23

7/9



▲自治会役員(右)からスイカを受け取る民生委員(左)

おいしいスイカが採れました

●スイカの収穫と配布

7月9日(日)、中山上廓地区の自治会役員の方々が雑草対策として栽培をはじめたスイカの収穫が行われました。収穫したスイカは民生委員を通じ、中山上廓地区の一人暮らしなどの高齢者へ配布し召し上がっていただきました。

スイカを受け取った方々は、満面の笑みを浮かべ、感謝の気持ちを伝えていました。

8/2

平成29年度健康長寿優秀市町村表彰式



▲表彰状を受け取る飯島町長

2年連続表彰!

●平成29年度健康長寿優秀市町村表彰式

8月2日(水)、知事公館で平成29年度健康長寿優秀市町村表彰式が行われ、川島町は「健幸★筋力アップ教室」が先進的な取り組みとして2年連続で表彰を受けました。町ではほかにも、健診をはじめ各種健康体操やかわべえ健康大学などの事業を行っています。今回の受賞は、多くの町民の皆さんが参加し、健康づくりに励んだ結果です。今後も、健康で楽しく生活できるよう健康づくりに取り組んでいきましょう。



①健幸★筋力アップ教室
②ハッピー体操

健幸大作戦推進中!

●かわべえ健康大学開校式

7月21日(金)、役場会議室で、かわべえ健康大学の開校式が行われ53人が入学しました。

今年で3回目を迎えるかわべえ健康大学は、とても人気の事業です。

この日は、入学者代表が宣言を行いました。また、飯島町長が、町の医療費の状況や町が取り組んでいる健康長寿のための事業について講話を行い、参加者は熱心に聞いていました。



▲開校式で元気に入学宣言を行う安藤さん

7/21

平成 28 年度町職員の給与などを公表します

人事行政の運営における公平性、透明性を高めるため、「川島町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、平成28年度の町職員の任免や給与などの概要をお知らせします。

職員の任免及び職員数に関する状況

■職員の採用状況(平成28年度採用)

新規採用 9(6)人、再任用(短時間) 5(1)人、
合計14(7)人

※()は女性の数

■職員の退職状況(平成28年度退職)

定年10(2)人、勸奨1(0)人、自己都合等4(2)人、
合計15(4)人

※()は女性の数

職員の分限及び懲戒処分状況

■分限処分の状況

分限処分を受けた職員は、休職2人です。

■懲戒処分の状況

懲戒処分を受けた職員は、戒告1人です。

職員の給与の状況

■ラスパイル指数(平成28年4月1日現在)

川島町 99.9、県内市町村平均 99.0

※さいたま市を除く県内62市町村中、高い順で25位

※ラスパイル指数とは、国家公務員の基本給を100とした場合の地方公務員の給与水準を表したものです。

■平均給料月額および平均年齢(平成28年4月1日現在)

一般行政職 296,100円 39歳6月

技能労務職 258,700円 48歳0月

企業職 324,100円 42歳9月

※一般行政職とは、国の指定統計調査である地方公務員給与実態調査などにおいて職種を区分する際に用いられるものです。全職員から、企業職、技能労務職などを除いた職員をいいます。

技能労務職とは、用務員、調理員等の地方公務員法第57

条に規定する「単純な労務に雇用される者」をいいます。

企業職とは、地方公営企業に勤務する職員をいいます。

町の場合、水道事業に従事する職員がこれに当たります。

公平委員会の業務の状況

■勤務条件に関する措置の要求の状況

該当する事案はありませんでした。

■不利益処分についての不服申立ての状況

該当する事案はありませんでした。

部門別職員数の状況(各年4月1日現在)

部門	区分	職員数		対前年 増減数
		平成28年	平成29年	
一般行政	議会	3	2	-1
	総務	35	31	-4
	税務	15	14	-1
	民生	39	44	5
	衛生	15	15	0
	農林	7	7	0
	商工	2	2	0
特別行政	土木	19	19	0
	小計	135	134	-1
教育	教育	26	23	-3
	小計	26	23	-3
公営企業	水道	6	7	1
	その他	11	12	1
会計など	会計など	17	19	2
	小計	17	19	2
合計		178	176	-2

問合せ 総務課 庶務・人権グループ

☎299-1753

農業商工祭の会場に広告を掲載しませんか？

毎年11月23日に開催する農業商工祭には、町内外から約1万人の方が来場します。

農業商工祭運営委員会では、会場に設置する専用のボードおよびチラシに広告を掲載する企業を募集しています。詳しくはお問い合わせください。

広告料金 会場広告ボード1枠 5000円
チラシ1枠 3000円



問合せ 農政産業課 農政産業グループ

☎299-1760

かわべえ健康大学 オープンカレッジのご案内

日時 9月20日(水) 午後1時30分～3時30分

会場 町民会館ホール

内容 「先生、質問です！

前向きに生きる心のリフレッシュ術」

申込み 不要。直接、会場にお越しください。

問合せ 健康福祉課 健康増進グループ

☎299-1758

講師 藤本 裕明 氏
(心理カウンセラー)



あさか台相談室室長、岸病院・小原クリニック兼職。一般住民を対象にメンタルヘルスに関する講演なども行っている。

まちからのお知らせ

重度心身障害者医療費受給者証の更新手続きはお済みですか

心身に重度の障害のある方が医療機関を受診した際に、保険医療でかかった自己負担額を支給しています。

重度心身障害者医療費受給者証の有効期限は、9月30日(土)までですので早めに更新の手続きをしてください。

必要なもの 登録申請書・健康保険証の写し・印鑑など

対象 ・身体障害者手帳1～3級

・療育手帳④、A、B

・精神障害者保健福祉手帳1級

・後期高齢者医療制度の障害認定を受けた方

※対象の方には通知を送っています。

申請場所・問合せ 健康福祉課 福祉グループ

☎299-1756

公的年金からの国民健康保険税の天引き(特別徴収)のお知らせ

次の全てに該当している世帯は、国民健康保険税が世帯主の年金から天引き(特別徴収)となります。

・世帯主が国民健康保険に加入している

・国保に加入している方全員が65歳以上75歳未満

・年金が年額18万円以上

・介護保険料の天引きと合わせた額が、年金額の1/2を超えない

平成28年度も特別徴収されている世帯

納付方法	年金から(仮徴収)			年金から		
	月	4月	6月	8月	10月	12月
税額	今年2月と同額			(年税額引く仮徴収額)の1/3ずつ		

10月から新たに特別徴収される世帯

納付方法	納付書や口座振替			年金から		
	月	7月	8月	9月	10月	12月
税額	年税額の1/6ずつ			年税額の1/6ずつ		

問合せ 税務課 課税グループ ☎299-1757

生涯学習町民ふれあいフェスティバル参加団体募集

生涯学習の成果を発表する祭典「川島町生涯学習町民ふれあいフェスティバル」のステージ発表参加団体などを募集します。

応募資格 町内在住・在勤の10人以上で生涯学習活動を行っているグループ・団体

定員 24団体(予定) 先着順

受付期間 9月1日(金)～9月13日(水)
午前9時～午後5時(土・日曜を除く)

【生涯学習町民ふれあいフェスティバル】

期日 11月3日(祝・金)

会場 川島町民会館ホール

申込み・問合せ 生涯学習課 生涯学習グループ
☎299-1711

川島町教育委員会表彰 (平成28年度追加表彰)

平成29年7月18日(火)、伊草小学校6年の本木蔵人さんに川島町教育委員会表彰を授与しました。本木さんはスポーツで優秀な成績を収めたことが評価されました。

問合せ 教育総務課 学校教育グループ
☎299-1730



ハッピー体操は筋力低下を防ぐための体操です

9月のハッピー体操開催日

会場	日(曜日)
フラットピア川島	1・8・15・22・29日(金)
中山公民館	5・12・19日(火)
伊草公民館	4・11・25日(月)
三保谷公民館	7・14・21・28日(木)
出丸公民館	6・13・20・27日(水)
八ツ保公民館	5・12・19日(火)
小見野公民館	6・13・20・27日(水)
やすらぎの郷	2・9・16・30日(土)
特別養護老人ホームひまわり	11・25日(月)

時間 午前10時～(出丸公民館は午後2時～)
持ち物 タオル、飲み物、上履き(伊草、やすらぎの郷、特別養護老人ホームひまわりは上履き不要)
問合せ 川島町社会福祉協議会 ☎297-7111

かわじま工房で働きませんか？

かわじま工房は、川島産の米、野菜、果物を使った加工品を製造販売しています。食に興味がある方や男性も大歓迎です。ぜひご連絡ください。

業務内容 農産物の加工・販売

給与 規程により支給します

勤務日 週3日程度

場所 かわじま工房(吹塚174-1)

定休日 水曜日

問合せ かわじま工房 ☎291-0306



災害時に地域で助け合うために 「川島町災害時避難行動要支援者名簿」を活用しましょう

災害発生時に、障がいのある方や介護を要する方など、自力で避難することが困難な方を地域で把握するために、町では「災害時避難行動要支援者名簿」の作成を進めております。

避難行動要支援者とは

災害が発生した場合などに避難などの支援が必要な方で、以下の①～⑥のいずれかに該当する方が対象です。

- ①身体障害者手帳1～3級第1種(肢体・視覚・聴覚障害)
 - ②療育手帳A・A
 - ③精神障害者保健福祉手帳1級で単身世帯の方
 - ④介護保険要介護認定3～5
 - ⑤指定難病の方
 - ⑥その他町長が特に災害時の支援が必要と認める方
- ※施設や病院などに長期入所、入院している方は対象から除きます。

申込み方法 総務課へ申込用紙を提出。

名簿に登載された場合 名簿登載者本人などから同意を得た場合は、名簿情報を自治会、自主防災組織、民生委員・児童委員、消防機関などの「避難支援等関係者」に提供し、災害時における避難誘導、安否確認などを行います。また、①から⑥には該当しないが名簿登載を希望する次のような方はお申込みください。

【⑥に該当する方】●心身に障がいのある方●介護が必要な高齢者、一人暮らしの高齢者●乳幼児を連れての避難が難しい方●日本語に不慣れな外国人●妊産婦や傷病者

問合せ 総務課 自治振興・危機管理グループ
☎299-1753

水道メーター交換・水道施設の位置確認調査にご協力を

水道施設の交換・調査を実施します。お住まいなどの敷地内に立ち入ることがありますのでご協力をお願いします。

①水道メーター交換作業

計量法に基づく8年ごとの水道メーターの交換です。該当するご家庭や事業所には事前にハガキでお知らせします。

期間 9月上旬～10月上旬まで



②水道施設の位置確認調査

平成28年度に水道工事を行った箇所などを対象に、水道施設(止水栓や水道メーター)の位置確認を行います。

期間 9月中旬～12月中旬まで

①②の作業とも従事者は町発行の身分証明書および腕章を携帯しています。不明な点はお問い合わせください。

問合せ 上下水道課 上水道グループ
☎297-1818



募集

7人制サッカー大会参加チーム募集

主催 川島町サッカー協会
期日 ①予選 10月29日(日)、11月5日(日)
 (予備日11月12日(日))
 ②決勝 11月23日(祝・木) (予備日12月3日(日))
場所 平成の森公園多目的広場
参加資格 町内在住在勤の方で構成されたチーム
一般男子 中学生以上
保護者男子 スポ少保護者、指導者
女子 制限無し
参加費 1チーム2,000円(中学生免除)
試合方法 少年用コートを使用し7人で試合を行う
申込方法 ①チーム名②代表者名③住所
 ④電話番号⑤年齢構成を明記しEメールまたはFAXでお申込みください。
申込先 町サッカー協会事務局 矢部 Eメール yabe-k@lapis.plala.or.jp TEL・FAX 297-1625
 申込締めきり 10月15日(日)まで
 代表者会議 10月22日(日)午後6時～(三保谷公民館大ホール)



自衛官を募集します

募集種目 防衛大学校学生、防衛医科大学校医学教育部医学科学生、防衛医科大学校医学教育部看護学科学生
応募資格 18歳以上21歳未満
受付期間 9月5日(火)～
 ※詳しくはお問い合わせください。
問合せ 防衛省自衛隊埼玉地方協力本部入間地域事務所 ☎04-2923-4691

広報かわじまに広告を掲載しませんか

掲載箇所 広報かわじまの表紙・裏表紙を除く各ページの下一段。
広告料(1回につき)※申込回数によって減額あり。
 下1段(よこ178mm×たて50mm)…15,000円
 下1段2分の1(よこ89mm×たて50mm)…7,500円
申込み・問合せ
 政策推進課 秘書室☎049-299-1751
 ※申込方法など詳しくは、お問い合わせください。

さいたまの水と森ふれあい体験

日時 10月29日(日)
 午前7時20分～午後6時
場所 荒川上流の水源地、滝沢ダム(秩父市)
集合 熊谷駅(午前7時20分)
 西武秩父駅(午前8時40分)
対象 県内在住の小学生以上(小・中学生は保護者同伴)
費用 無料(昼食は各自持参)
申込み 県ホームページまたは往復はがきでお申し込みください。
 (〒330-9301埼玉県土地水政策課あて)
受付期間 9月1日(金)～29日(金)
問合せ 埼玉県土地水政策課 ☎048-830-2189

巾着田曼珠沙華まつり(日高市)

500万本の曼珠沙華が咲きそろう、巾着田が深紅に染まります。
日時 9月16日(土)～10月1日(日)
 午前9時～午後4時30分
場所 巾着田(日高市大字高麗本郷125-2)
入場料 300円
内容 地元特産品販売やステージイベントなど
問合せ 日高市産業振興課 ☎042-989-2111



弓道体験教室

弓道に興味のある方、初めての方から経験者まで丁寧に指導します。
日時 10月1日(日)・15日(日)・22日(日)
 午前10時～午後1時
場所 川島町弓道場(武道館北側)
対象者 町内在住の中学生以上
定員 20人(先着順)
参加費 無料
持ち物 動きやすい服装・靴下・飲み物・タオル
申込み 川島町弓道連盟 山本 ☎297-6528

60歳以上の就職セミナー&就職相談

日時 10月4日(水)
 ○セミナー 午前10時～正午
 ○個別就職相談会 正午～午後1時
場所 桶川市商工会館
セミナー 「今後の生活設計とキャリアデザイン」
対象 原則60歳以上のシニア
定員 セミナー50人、相談会6人
申込み 9月1日(金)～申込み順
 埼玉県セカンドキャリアセンター ☎048-780-2034

彩の国埼玉環境大賞の候補者募集

県内の環境保全活動の模範となる優れた取組みを埼玉県知事が表彰します。
応募資格 県内で活動する団体、事業者、個人(自薦、他薦は問いません)
応募方法 県のホームページで確認のうえ、9月29日(金)までにご応募ください。
問合せ 埼玉県環境政策課 ☎048-830-3019

今年も川島歌謡ショーを開催します

今年は「おしゃれ演歌」を企画。今注目のイケメン歌手たちによるコンサートを開催します。
日時 11月26日(日)(開演午後3時)
場所 町民会館ホール
出演者 北川大介 松原健之 純烈
料金 3,500円(全席指定)
チケット販売 9月10日(日)
 午前10時から町民会館窓口にて
 ※電話予約は午後1時から
問合せ 町民会館 ☎297-1667

武蔵丘短期大学公開講座

武蔵丘短期大学にて、公開講座を開催します。
 テーマ：「よりよい健康生活をめざしてー栄養と運動から健康生活をマネジメントするー」
日時 10月14日(土)午後0時50分～有料(500円)
 10月28日(土)午後1時～有料(500円)
 11月11日(土)午前10時30分～無料(文化祭の一環として開催)
場所 武蔵丘短期大学
申込み 武蔵丘短期大学総務課 ☎0493-54-5101

小児・乳児に対する救命講習

日時 10月27日(金) 午前10時～正午
場所 川越地区消防局3階講堂
内容 胸骨圧迫と人工呼吸、AED使用方法などの応急手当
対象者 川島町・川越市に在住・在勤、在学のおおむね中学生以上(再講習可)
定員・費用 先着30人・無料
受付 10月4日(火)午前10時～
申込み 消防局救急課へ電話で申込みください ☎222-0160

認知症サポーター養成講座など

認知症サポーター養成講座
日時 9月16日(土) 午前10時～11時30分
内容 認知症の学習、認知症の方への接し方についてなど
対象 町内在住の方
認知症を支える家族の交流会
日時 9月16日(土) 午後1時30分～3時30分
場所 平成の森・川島病院
内容 認知症の勉強と交流
対象 町内在住で、認知症の方を介護しているまたは過去にしていた方
問合せ 地域包括支援センター ☎297-8689

遊ぼう!学ぼう!たろうえもん

～自然再生の活動を体験しよう～
日時 10月21日(土)
 午前9時30分～正午(小雨決行)
場所 荒川太郎右衛門地区自然再生地
対象 小学生以上
 (小・中学生は保護者同伴)
定員 先着100人
費用 200円(保険料など)
申込方法 参加者全員の氏名、年齢、住所、当日連絡のつく電話番号を記入(様式自由)のうえ、10月6日(金)までに、郵送、ファックス、メールでお申し込みください。

問合せ 荒川太郎右衛門地区自然再生協議会事務局
 〒350-1124 川越市新宿町3-12
 国土交通省荒川上流河川事務所 ☎220-0145 FAX247-9850
 E-mail ktr-tarou@mlit.go.jp

催し・講座

レインボー交流ハイキング大会

川越都市圏まちづくり協議会(レインボー協議会)では、7市町の住民交流の一環として『レインボー交流ハイキング大会』を開催します。秋の山道に行く約6kmのハイキングコースは、眺望も良く家族で気軽に歩くことができます。
 また、ゴールの「ゆうパークおごせ」では、梅・柚子ジュースセットをプレゼント。ご当地グルメの出店や入浴施設もあり「ハイキングのまち おごせ」を一日お楽しみいただけます。
日時 10月29日(日)
開会式 午前9時
 (受付・スタート午前9時30分～)
受付・スタート：越生町中央公民館前 駐車場(越生町大字越生917)
 ※越生駅(東武越生線・JR)から徒歩6分
ゴール ゆうパークおごせ
申込方法 当日申込み(小雨決行)
参加特典 申込み者先着2,000名に梅・柚子ジュースセットをプレゼント
問合せ 越生町企画財政課 ☎292-3121

市民公開講座

日時 9月16日(土) 午後2時～4時
場所 坂戸市文化施設「オルモ」(坂戸市芦山町1-2)
内容 「災害に備えよう!1週間生き抜くための講座」
 ※参加費無料。直接会場へ。
講師 日本体育大学 保健医療学部 助教授 鈴木健介 氏
問合せ 東松山市医師会病院 埼玉県看護協会第2支部担当(榎本) ☎0493-22-2822

■川島町立図書館 (役場庁舎南側) ☎297-6030
 ■開館時間 火～金曜日 午前9時30分～午後7時
 土・日・祝日 午前9時30分～午後5時
 ■休館日 毎週月曜日、毎月第3日曜日

新刊のご案内

パーマネント神喜劇 万城目 学
 クジャクを愛した容疑者 大倉 崇裕
 福袋 朝井 まかて
 満月の泥枕 道尾 秀介

母ではなくて、親になる 山崎 ナオコーラ
 暮らしのなかのニセ科学 左巻 健男
 カラスと人の巣づくり協定 後藤 美千代
 りすのきょうだいとふしぎなたね 小手鞠 るい



『地球は本当に丸いのか? 身近に見つかる9つの証拠』(単行本 63ページ)
 武田 康男/草思社

当たり前なのに、なかなか実感できない「地球が丸い」ということ。「水平線がはっきり見える」「空に地球の影が見える」など、丸さの証を美しい写真とイラストで紹介。



『宮辻薬東宮』(単行本 233 ページ)
 宮部 みゆきほか/講談社

宮部みゆき・辻村深月・薬丸岳・東山彰良・宮内悠介、超人気作家5人が2年の歳月をかけて「つないだ」前代未聞のリレーミステリーアンソロジー。

「おはなし会」開催予定

- ①4か月～2歳の赤ちゃん 9月5日(火)、10月3日(火)
午前10時40分～11時
- ②2歳～4歳の小さい子 9月12日(火)、10月10日(火)
午前10時30分～11時
- ③どなたでも 9月24日(日)、10月22日(日)
午後2時30分～3時

図書館をご利用の方へ

新しく入った本は、図書館ホームページ、図書館内でも紹介しています。
 なお、本・雑誌・紙芝居はあわせて1人10点まで2週間、CDは1人2点まで2週間(12歳以上)、DVDは1家族1点まで1週間借りられます。

入賞者には賞状&景品をプレゼント!

みんなに読んでほしい! イチオシ本を紹介しませんか? 「中高生POPコンテスト2017」開催!

対象 町内在住の中学生・高校生
 応募方法 町立図書館、町内中学校、コミュニティセンター、フラットピア川島にある「POPコンテスト応募箱」へ投函または町立図書館へ郵送。
 応募期間 9月30日(土)必着
 ※指定用紙のダウンロードなど応募方法の詳細は町ホームページをご覧ください。

「POP」とは?

「POP」は、本屋や雑貨屋などで本や商品を魅力的に紹介するために、本や商品と一緒に置いてあるカードです。今回は図書館の本を「読んでみたい!」と感じてもらえるPOPの作成をお願いします。

問合せ 川島町立図書館 ☎297-6030

生活・健康

精神保健福祉相談

日時 9月13日(水)
 午後1時30分～3時
 場所 川島町保健センター
 内容 ・うつ症状や、意欲低下、妄想や幻聴などの精神症状を有する方・ひきこもりや前述の精神症状を有する方のご家族
 問合せ 健康福祉課 健康増進グループ ☎299-1758

教育相談

内容 不登校・いじめなどの児童・生徒に関する相談
 日時 学校の授業がある日
 午後1時～3時
 場所 川島町スクーリング・サポートセンター(子育て支援総合センター内)
 相談員 教育相談の専門家
 問合せ 川島町スクーリング・サポートセンター ☎297-6556

行政相談

日時 9月11日(月) 午後1時～3時
 ※要予約
 場所 役場2階第2小会議室
 内容 行政が行っている事業に関する相談を受け付けます。
 問合せ 総務課 自治振興・危機管理グループ ☎299-1753

行政書士相談

日時 9月20日(水) 午前10時～正午
 ※要予約(先着4人、1人30分)
 場所 役場2階第2小会議室
 内容 相続や遺言に関すること
 問合せ 総務課 自治振興・危機管理グループ ☎299-1753



秋の俳壇

季題
 10月分…①紅葉狩②案山子 11月分…③小春④茶の花
 12月分…⑤湯豆腐⑥葉牡丹
 11月17日(金)までに住所、氏名(俳名の場合は本名も記入)、電話番号を明記し、6つの季題の中から1人3句以内で政策推進課秘書室までご応募ください。入選12句は、1月1日号に掲載予定です。

財務省関東財務局へご相談を

財務省関東財務局では、無料相談窓口を設置しております。一人で悩まないで、迷わずご相談ください。(無料)
 ○だまされしないで! 危ない投資勧誘! ☎048-613-3952
 ○電子マネー詐欺相談! ☎048-600-1152
 ○多重債務相談(借金返済の悩み相談) ☎048-600-1113

相談

みなさんの困ったを解決

お気軽にご相談ください。

法律相談

弁護士による法律相談

【町主催】

日時 9月11日(月) 午前10時～正午
 ※要予約(先着4人、1人30分)
 場所 役場2階第2小会議室
 内容 法律的な専門知識や判断を必要とする問題
 問合せ 総務課 自治振興・危機管理グループ ☎299-1753

【県主催】

日時 9月12日(火)、9月26日(火)
 午後1時～4時 ※要予約
 場所 川越地方庁舎(ウエスタ川越)
 問合せ 埼玉県民相談総合センター ☎048-830-7830

健康レシピ

冬瓜のスープ

夏から秋に旬を迎え、さっぱりと淡白な味の冬瓜は、夏の暑さで疲れた胃腸にやさしい野菜です。卵と野菜が入ったスープは栄養バランスが良く、手軽に調理できるため、忙しい朝におすすめのレシピです。バランスの良い朝ごはんを食べて、新学期を元気にスタートさせましょう！



必要な材料 (4人分)

- 冬瓜…1/4個
- 卵…2個
- しめじ…1袋
- コンソメの素…2個
- ベーコン…3枚
- コショウ…少々

エネルギー 塩分 調理時間

114kcal 0.5g 12分

作り方

- 冬瓜の皮をむき、いちょう切りにする。しめじは石づきを除き小房に分ける。ベーコンは1センチ幅に切る。
- 鍋にベーコンを入れて炒め、冬瓜、しめじを加え炒める。水を3カップ入れ、煮立ったらアクを除き、コンソメの素、コショウで味を調える。溶き卵を入れ、火を止める。

9月の休日当番医

(診療時間：午前9時～午後5時)

月日	病院・診療所	診療科目	所在地	電話番号
3日(日)	野崎医院	内科、外科、皮膚科	小川町青山1439	☎0493-72-0101
10日(日)	岸澤内科心療科医院	内科、精神科、心療内科	東松山市材木町16-13	☎0493-22-0762
17日(日)	村山内科小児科クリニック	内科、小児科	東松山市東平2081-7	☎0493-39-3483
18日(祝・月)	平成の森・川島病院	内科	川島町畑中478-1	☎049-297-2811
23日(祝・土)	たばた小児科	小児科	吉見町久米田616-8	☎0493-54-8822
24日(日)	上野診療所	内科、循環器科	川島町八幡3-1-6	☎049-297-6633

救急車を呼ぶべきか迷ったらまず相談 休診時間帯の電話相談

小児救急電話相談	大人の救急電話相談	救急医療情報センター
<p>子ども ☎#8000</p> <p>NTTプッシュ回線利用時 ☎048-833-7911</p> <p>IP電話、ひかり電話、ダイヤル回線</p> <p>(月～土)午後7時～午前7時 (祝・日)24時間</p>	<p>大人 ☎#7000</p> <p>NTTプッシュ回線、ひかり電話、 携帯電話利用時 ☎048-824-4199</p> <p>ダイヤル回線、IP電話、PHS</p> <p>(月～土)午後6時30分～10時30分 (祝・日)午前9時～午後10時30分</p>	<p>情報 診療時間外のご相談 (24時間対応)</p> <p>☎048-824-4199</p>

編集室

湘南に設置されたJ:COM Seaside Studioの生放送と町の特産品や加工品などPRを行ってきました。夏休みということもあり、ビーチには多くの観光客が訪れていて、いちじくジェラートの試食はとても好評でした。また、会場に登場したかわべえ・かわみんも子どもたちから大人気でした。現在、ゆるキャラグランプリ2017の投票期間中です。皆さんかわべえ・かわみんを応援してください。



広報担当 清水

川島町ホームページアドレス

<http://www.town.kawajima.saitama.jp>

防災無線フリーダイヤル

☎0800-8000-898 (携帯電話も可)

人口と世帯

人口	: 20,598人	(前月比-15)
男	: 10,496人	(前月比-9)
女	: 10,102人	(前月比-6)
世帯数	: 8,038世帯	(前月比-9)

(平成29年8月1日現在)

川島町子育て支援総合センター かわみんハウス



遊びにきてね

かわみんハウスでは、毎日さまざまなイベントを開催しています。シリーズでかわみんハウスの楽しい事業を紹介します。

問合せ かわみんハウス ☎297-1064



かわみんハウス公式HP



9月イベント

～敬老の日企画～

おじいちゃんとおばあちゃんと一緒に遊ぼう

おじいちゃんおばあちゃんと一緒に伝承あそびを楽しみましょう。

日時 9月18日(祝・月) 午前10時30分～11時30分

場所 乳幼児室B

対象 幼児から小学生まで

オセロのトーナメント戦を楽しみましょう

日時 9月3日(日) 午後2時～2時30分

場所 学習室

対象 小学生以上

※両イベントとも申込み不要です。お気軽にご参加ください。



夏休み工作

8月7日(月)、4歳以上の児童と保護者10組を対象に、夏休み工作を開催しました。親子で協力して楽しく「まんげきょう」作り挑戦しました。



▲オリジナルの「まんげきょう」が完成！

その他の9月の子育てイベント

親子教室

日時 9月6日(水)・13日(水)
午前10時～11時30分

場所 子育て支援総合センター
(かわみんハウス)

内容 ペーパーアート作り

対象 町内在住の1歳～3歳の子と親
先着15組 要予約

申込み 9月4日(月)～さくら保育園
へ電話または直接 ☎299-3906

赤ちゃんサロン

日時 9月1日(金)
午前10時～11時30分

場所 子育て支援総合センター
(かわみんハウス)

対象 生後1か月～1歳未満の子と保護者

内容 ふれあい遊び、手遊び

問合せ さくら保育園 ☎299-3906

パパママリフレッシュ講座

日時 9月21日(水)
午前10時～11時20分

場所 武道館(柔道場)

内容 ヨガでリフレッシュ

対象 町内在住の1歳～就学前のお子さんの保護者(先着20人、託児付)

申込み 9月1日(金)～子育て支援課
へ電話または直接 ☎299-1765

子育て支援講座

日時 9月20日(水)午前10時～11時30分

場所 子育て支援総合センター
(かわみんハウス)

内容 簡単に作れるキッチングッズ

対象 町内在住の1歳～4歳の子の親(先着10人 要予約)

※お子さんはお預かりいたします

費用 500円(材料費)

申込み 9月4日(月)～さくら保育園
へ電話または直接 ☎299-3906

乳幼児相談

子育ての悩みをご相談ください

日時 9月6日(水)、10月4日(水)
午前9時30分～10時30分

場所 子育て支援総合センター
(かわみんハウス)

対象 生後1か月～小学校入学までの子

内容 計測・育児相談
(母子健康手帳持参)

問合せ 健康福祉課 健康増進グループ ☎299-1758



▲かわみんハウス(畑中348番地)



まちの特産品を使ったレシピを紹介



いちじくの生ハム巻き

町では、女子栄養大学（坂戸市）と協定を結び、川島町の特産品のいちじくを使ったレシピの研究を進めています。今月は、「いちじくの生ハム巻き」のレシピを紹介します。



材料

いちじく	1個	バルサミコ酢	少々
生ハム	数枚	コショウ	少々
カマンベールチーズ	20g	チャービル (フレンチパセリ)	2枚

作り方

1. いちじくとカマンベールチーズを薄切りにする。
2. 切ったいちじくとカマンベールチーズを生ハムで巻く。
3. コショウとバルサミコ酢をかけ、チャービルを飾り完成。

かわべえ・かわみん ぬいぐるみストラップ販売中！



川島町マスコットキャラクター「かわべえ」と「かわみん」の新しいグッズが完成しました。ぜひ、この機会にお買い求めください。

- 値段 各 500円（税込）
- 販売場所 農政産業課窓口、川島町商工会窓口
- サイズ 大きき 8cm
- 問合せ 農政産業課農政産業グループ ☎ 299-1760

かわべえ・かわみんに投票してください！ 11月10日（金）まで

8月1日（火）から「ゆるキャラグランプリ2017」の投票が始まりました。みなさんの投票で、「かわべえ・かわみん」を応援してください。

投票はコチラから

<http://www.yurugp.jp/vote/>

町民カメラマンが撮影 川島町のその



問合せ 政策推進課
秘書室 ☎ 299-1751

町民カメラマンは町の紹介やPRのため、町の催しや景色などを写真撮影するボランティアです。現在12人の方が活動しています。町民カメラマンがとらえた魅力ある川島町のその瞬間を紹介します。



町民カメラマン 染谷勝文 さん撮影



スイートポテトカップ（少年サッカー大会）

2017年8月5日

AM 10:55



川島町役場は土曜日を一日開庁し、窓口業務の一部を取り扱っています。なお、業務時間は、午前8時30分から午後5時15分までです。